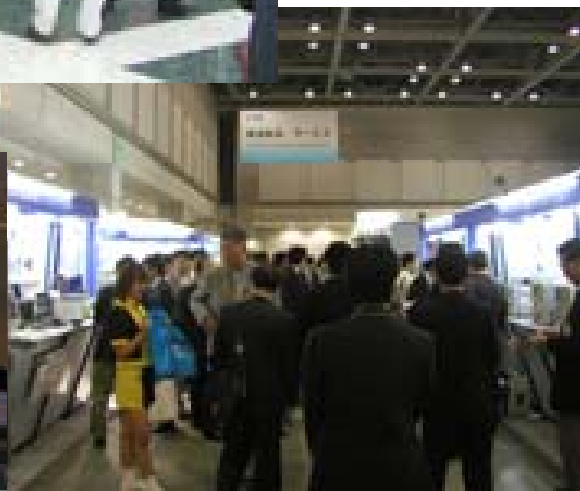


計測展 2003 TOKYO

終了報告書



はじめに

拝啓

ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、この度の「計測展 2003 TOKYO」の開催に当たりましては、格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

お陰様をもちまして盛況裡に無事終了致しました。これもひとえに出展者各位、ご支援の関係官公庁のご協力によるものと、主催者といたしまして深く感謝しております。

ここに、本展の開催結果を取りまとめましたので、ご報告申し上げます。

今後共、関係各位の一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

敬具

平成15年12月

(社)日本電気計測器工業会/日経BP社

目次

はじめに	1
開催概要	2
出展企業/団体一覧	4
基調講演/コンファレンス	5
プロモーション活動	7
来場者アンケート結果	8

開催概要

1. 開催概要

(1) 名称・テーマ

名 称：計測展 2003 TOKYO

テ ー マ：「拡がる、繋がる、進化する 計測と制御」

(2) 会期・会場

会 期：2003年11月5日(水)～7日(金) 3日間

開催時間：10:00～17:00

会 場：東京ビッグサイト(有明・東京国際展示場) 西1・2ホール

(3) 主 催

社団法人 日本電気計測器工業会(JEMIMA)

(4) 共 催

日経BP社

(5) 後 援

文部科学省、経済産業省、環境省

(6) 協 賛

(独)産業技術総合研究所、(独)製品評価技術基盤機構、(財)日本品質保証機構、
日本電気計器検定所、日本貿易振興機構(ジェトロ)、(社)計測自動制御学会、
(社)日本機械学会

(7) 入 場 料

1,000円(消費税込み)

(展示会事前登録者は無料)

(8) 併催事業

基調講演、コンファレンス、新製品・事例説明会

(9) 主催者企画

校正サービスコーナー

(10) 同時期開催(相互入場可能展示会)

INCHEM TOKYO/メンテナンス・テクノショー/非破壊評価総合展

(11) 計測展 2003 TOKYO 実行委員会

株式会社アドバンテスト
アンリツ株式会社
岩通計測株式会社
株式会社島津製作所
株式会社チノー
株式会社東芝
株式会社ハイテクノロジーズ
株式会社堀場製作所
株式会社山武
横河電機株式会社

2. 開催結果概要

(1) 展示規模

総 数: 128社(機関・委員会含)	429小間
(内訳) 国内: 99社(機関・委員会含)	399小間
海外: 29社	30小間

企画別内訳

企画名	出展者数	小間数
1) 製品展示	(93)	(384)
国内	64	354
海外	29	30
2) トライアルブース	(14)	(14)
3) 校正サービスコーナー	(11)	(19)
関連機関	4	9
関連委員会	2	2
関連企業	5	8
4) 書籍販売・JEMIMAコーナー	(10)	(12)
書籍販売コーナー	7	8
JEMIMAコーナー	3	4
合計	(128)	(429)

(2) 併催事業規模

基調講演: 3テーマ
1,207名(402名 / 1テーマ平均)

コンファレンス: 11テーマ
821名(75名 / 1テーマ平均)

新製品・事例説明会: 14社(委員会含)・22テーマ
801名(36名 / 1テーマ平均)
注) 別途、プライベートセミナー併設

(3) 参加国・地域数

4カ国・地域: 韓国、台湾、中国、日本

(4) 来場者数: 53,965名(内、海外来場者数: 971名)

月日・天候	来場者数
11月5日(水)・曇り	14,199名
11月6日(木)・雨のち晴れ	17,697名
11月7日(金)・晴れ	22,069名
合計	53,965名

出展企業/団体一覧

C コントロール S センサ M メジャメント R 関連製品 E 環境 T トライアルブース
B 書籍販売相談コーナー J JEMIMAコーナー、独立法人・関連機関、JEMIMA・委員会、校正サービスコーナー

- | | |
|--|--|
| T アサ電子工業(株) | S (株)テクノ・セブン |
| M (株)アドバンテスト | E (株)デジモ |
| M アルファ・エレクトロニクス(株) | B (株)電波新聞社 |
| M 安藤電気(株) | E 東亜ディーケーケー(株) |
| M アンリツ(株) | M 東光精機(株) |
| S 安立計器(株) | C (株)東芝 |
| T (株)イメージセンス | T トウプラス(株) |
| M 岩通計測(株) | R (株)常盤商行 |
| B (株)インコム | S ドラックジャパン(株) |
| S ヴァイサラ(株) | S 長野計器(株) |
| C (株)SLジャパン | B 日経BP社 |
| M NEC三栄(株) | T (株)ニッポー |
| T FAシステムエンジニアリング(株) | J 日本キヤルサービス(株) |
| C (株)エム・システム技研 | C 日本エマソン(株) エマソン・プロセス・マネジメント事業本部 |
| S エムティティ(株) | C 日本OPC協議会 |
| C 大倉電気(株) | B 日本工業出版(株) |
| S (株)大手技研 | M 日本テクトロニクス(株) |
| M (株)オープンナレッジ | J 日本電気計器検定所 |
| S (株)岡崎製作所 | M 日本ナショナルインスツルメンツ(株) |
| T オムロンソフトウェア(株) | J (財)日本品質保証機構 |
| S (株)カイジョーソニック | T (株)日本マイクロシステム |
| E 川鉄商事(株) | M 日本無線(株) |
| M 菊水電子工業(株) | R 浜松ホトニクス(株) |
| M (株)九州共販 | M 日置電機(株) |
| S (株)共和電業 | C (株)日立ハイテクノロジーズ |
| T (株)計測技術研究所 | R (株)ヒューリンクス |
| T (有)計測プロネット | J (株)平井 システム事業部 技術研究所 |
| M (株)コアーズ | M (株)平井 システム事業部 技術研究所 |
| B (有)工業技術社 | C フィールドバス協会 |
| S 桜エンドレス(株) | C 富士電機システムズ(株) |
| J サトーパーツ(株) | T 富士フィルムビジネスサプライ(株) |
| J (独)産業技術総合研究所 計量標準総合センター | E (株)堀場製作所 |
| M シスコシステムズ(株) | C マイクロソフト(株) |
| M システムデザインサービス(株) | E (株)明電舎 |
| M (株)システムハウス・サンライズ | C (株)山武 |
| T (株)シマックス | J (株)山武 |
| C (株)島津製作所 | S 山里産業(株) |
| T (株)シリコンセンシングシステムズジャパン | T ユウアイ電子(株) |
| C 新川電機(株) | T 横河エンジニアリングサービス(株) |
| S 新光電機(株) | C 横河電機(株) |
| S スズコー精密(株) | M 横河電機(株) |
| R (株)スピン | B リード・ビジネス・インフォメーション(株) |
| M (株)スペースクリエイション | T (株)リンテック |
| R スリック(株) | M ワイマックス(株) |
| E 西華産業(株) | J (社)日本電気計測器工業会(JEMIMA) |
| J (独)製品評価技術基盤機構 認定センター (IAJapan) | J JEMIMA 電子測定システム委員会 |
| M (株)ソルトン | J JEMIMA P A・F A計測制御委員会 |
| J (株)チノー | J JEMIMA 温度計測委員会 |
| M (株)チノー | J JEMIMA 共同物流PJ委員会 |
| B DMカードジャパン(株) | |

[CHINA]

S MAGICINFO(TSINGDAO)TECHNOLOGY Co., LTD.

S TIME GROUP INC.

[KOREA]

S AD POWER Co. Ltd
S Biotron, Inc
S CAS Corporation
S CASMEC
S C&C Instruments Co., Ltd.
S Daeyoon Scale Industrial Co., Ltd.
S DAEKYUNG TECH & TESTER Mfg. CO., LTD
S DUON SYSTEM CO., LTD.
S Flownic co., LTD
S Hanil Science Industrial Co., Ltd.

S Hisco, Inc
S Ientek Co., Ltd.
S ILSUNG ELECTRONICS CO., LTD.
S ISM. Co., Ltd.
S IS Technologies Co., Ltd.
S Green Sensor Co., Ltd.
S (KMIRA)
S KumHo Metertech Inc.
S SAMIL INDUSTRY CO., LTD.
S WOJIN INSTRUMENTS SYSTEM ENGINEERING INC

[TAIWAN]

M DER EE Electrical Instrument Co., Ltd.
M Excell Precision Co., Ltd.
C Fine Automation Co., Ltd.
M Good Will Instrument Co., Ltd.

M Poworld Electronic Co., Ltd.
M Risesun Elec & Ind Co., Ltd.
M Taiwan Electrical and Electronic Manufacturers' Association (TEEMA)

基調講演/コンファレンス

< 基調講演 >	< コンファレンス/11月5日(水) >
<p>KN1 11月5日(水)11:00 ~ 12:30</p> <p>ナノテクノロジーと先端計測技術</p> <p>大阪大学教授 理学博士 産業科学ナノテクノロジーセンター長 川合 知二 氏</p>	<p>C1 ナノテクノロジーを支える計測・計量標準</p> <p>(独)産業技術総合研究所 計測標準研究部門 長さ計測科 幾何標準研究室 主任研究員 権太 聡 氏</p> <p>(独)産業技術総合研究所 計測標準研究部門物性統計科 科長 馬場 哲也 氏</p>
<p>KN2 11月6日(木)11:00 ~ 12:30</p> <p>国家計量標準の国際相互承認と日本の対応</p> <p>(独)産業技術総合研究所 計測標準研究部門長 小野 晃 氏</p>	<p>C2 ナノテクノロジーを支える計測・計量標準</p> <p>(独)産業技術総合研究所 計測標準研究部門 物性統計科 応用統計研究室 室長 榎原 研正 氏</p> <p>(独)産業技術総合研究所 計測標準研究部門 先端材料科 材料分析研究室 室長 小林 慶規 氏</p>
<p>KN3 11月7日(金)11:00 ~ 12:00</p> <p>ソフトレーザ脱離イオン化法の起源と発展</p> <p>(株)島津製作所 フェロー 田中耕一記念質量分析研究所 所長 田中 耕一 氏</p>	<p>C3 自動車環境対策の現状と展望</p> <p>環境省環境管理局 自動車環境対策課長 堅尾 和夫 氏</p> <p>C4 自動車開発における環境対策 トヨタ自動車(株) 環境部 担当部長 大野 栄嗣 氏</p>

基調講演/コンファレンス

<コンファレンス/11月6日(木)>	<コンファレンス/11月7日(金)>
<p>C5 電気・電子計測器の校正サービス及び事業者認定制度の課題と展望</p> <p>経済産業省 産業技術環境局 知的基盤課 課長補佐 後藤 博幸 氏</p> <p>菊水電子工業(株) 品質保証部門 品質保証課 課長 小玉 修一 氏</p> <p>松下電器産業(株) 生産革新本部 品質エンジニアリングセンター 品質評価技術グループ 計測技術担当副参事 池田 勝 氏</p> <p>(株)島津製作所 CS 統括部 部長 斉田 輝彦 氏</p> <p>(独)産業技術総合研究所 計測標準部門 副研究部門長 総括研究員 小柳 正男 氏</p> <p>(独)製品評価技術基盤機構 認定センター 技術顧問 今井 秀孝 氏</p>	<p>C8 量子標準の展開</p> <p>(独)産業技術総合研究所 計測標準研究部門 時間周波数科 時間標準研究室 主任研究員 黒須 隆行 氏</p> <p>東京大学工学部 総合研究機構 助教授 香取 秀俊 氏</p>
<p>C6 プロセス・ケモメトリクスによるプロセス管理と品質改善</p> <p>京都大学大学院工学研究科 化学工学専攻 博士(工学)・助手 加納 学 氏</p>	<p>C9 量子標準の展開</p> <p>(独)産業技術総合研究所 計測標準研究部門 時間周波数科 波長標準研究室 主任研究員 稲場 肇 氏</p> <p>(独)産業技術総合研究所 計測標準研究部門 量子放射科 放射能中性子標準研究室 主任研究員 瓜谷 章 氏</p>
<p>C7 プラント総合マネジメントシステムにおけるバッチの役割</p> <p>ジャパン バッチ フォーラム(JBF) 代表世話人 森永乳業(株) 生産技術部 杉浦 彰俊 氏</p> <p>横河電機(株) システム事業部 IA ソリューションセンター 脇山 昇 氏</p> <p>(株)山武 アドバンスオートメーションカンパニー ソリューション事業統括部 営業2 部 営業技術グループ 課長 田中 広治 氏</p>	<p>C10 燃料電池と計測</p> <p>(財)日本自動車研究所 エネルギー・環境研究部 主任研究員 渡辺 正五 氏</p> <p>C11 バイオガスを用いた二酸化炭素固定化技術</p> <p>島津システムソリューションズ(株) 環境ソリューション課 専門課長 長曾 哲夫 氏</p>

プロモーション活動

1. 印刷物

(1) 出展者配付

DM(案内状:和・英)、ポスター、ロゴ清刷り

(2) 主催者発送

前回来場者リスト、日経BP社読者リストでのDM発送

2. 雑誌広告

(1) 関連業界誌等

計装/計測技術/計測と制御/トランジスタ技術/資源環境対策/会報(JEMIMA INFORM.)

(2) 日経BP社および日本経済新聞社媒体紙誌

出展募集広告:日経産業新聞

開催告知広告

・日経エレクトロニクス	3回
・日経デジタルエンジニアリング	2回
・日経メカニカル	2回
・日経マイクロデバイス	2回
・Nikkei Electronics Asia	1回
・Nikkei Electronics China	1回
・日経産業新聞	2回

3. 公式ウェブサイト

展示会の公式サイトを開設し広く情報を公開すると共に、
出展会社のホームページへのリンクを設定した。

- ・日本電気計測器工業会 <http://www.jemima.or.jp/>
- ・日経BP社 <http://expo.nikkeibp.co.jp/jemima/>

4. 来場者用発行物

- ・公式ガイドブック
- ・校正サービスコーナー紹介チラシ

5. インターネット、メール配信

- ・NE Online (日経BP社が会員向けに送るメールニュース)
日経BP社が提供するメール配信において、当展の告知を展開、公式ウェブサイトへの誘導を図った。
- ・前回来場者向けメール配信(JEMIMAメールニュース)
JEMIMAが保有する前回展来場者リストを基にメール配信を行ない、告知の展開、来場の勧誘を図った。
- ・事前登録者向けメール配信
展示会事前登録者に対して、来場者特典の情報を配信。実際の来場率を高めるためのリマインダーの役割を果たした。

来場者アンケート結果

アンケート結果概要

来場者を業種で見ると最も多かったのは「電機・機械」34.2%、次いで「化学・繊維・紙パルプ・薬品・食品」の11.7%、「流通・サービス・商社」10.2%となった。

p9 「単純集計結果」参照

来場者を職種で見ると最も多かったのは「設計・開発」33.4%、次いで「営業・企画・調査」の25.6%となった。

p9 「単純集計結果」参照

来場者の77.5%（「東京」42.2%、「神奈川」18.0%、「その他の関東地区」17.3%）が関東圏勤務者であった。また、「北海道・東北」2.2%、「九州」1.4%など、全国からの来場者があることも確認された。

p10 「単純集計結果」参照

来場者を役職で見ると66.9%が何らかの役職に就いていることがわかった。

p10 「単純集計結果」参照

「最新技術動向の情報収集」のために来場した方が、来場者全体の73.7%。「最新技術動向の情報収集」以外では「導入計画のための情報収集」16.6%、「導入・購入するための比較検討」15.7%、「出展企業担当者への具体的質問・商談」6.5%と、導入・購入過程における様々なシーンで計測展2003が役立っていることがわかった。

p11 「単純集計結果」参照

参考になったゾーンは、「センサ・フィールド機器」36.8%が「コントロール(PA・FA)」35.8%をわずかに上回りトップに。

p12 「単純集計結果」参照

来場者の71.0%が、計測展 2003 TOKYOの内容を「満足」と評価。来場者の3.6%が「大満足」、67.4%が「まあ満足」と回答し、来場者の満足度の高さを裏付けた。

p13 「単純集計結果」参照

「見たかった技術・製品を見ることができた」来場者は、全体の78.4%。見たかった技術・製品を「見ることができた」来場者は19.0%、「まあまあ見ることができた」来場者は59.4%で、「技術・製品を見たかった」来場者の期待にこたえることができた。

p13 「単純集計結果」参照

計測展への来場経験を聞いたところ初めての来場者が52.0%、過去に来場経験のある来場者が46.1%とほぼ半数ずつとなった。

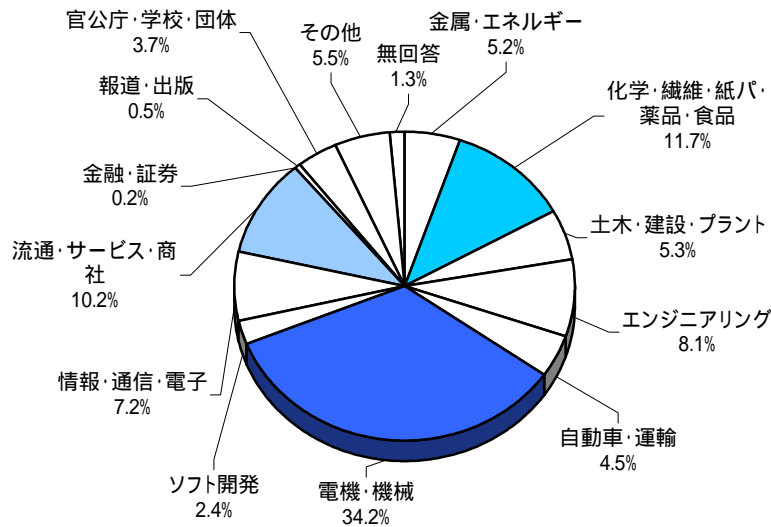
p14 「単純集計結果」参照

来場者全体の92.1%が次回の計測展への「来場」を希望。来場者の25.2%が「是非来場したい」、66.9%が「できれば来場したい」と回答し、計測展に対する来場者の期待の高さを裏付けた。

p14 「単純集計結果」参照

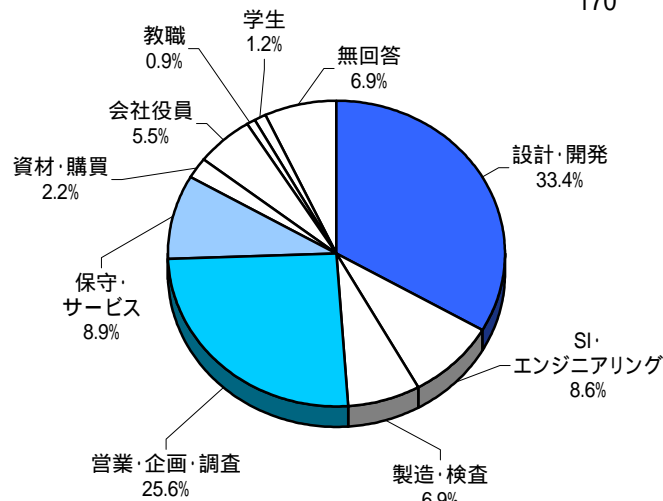
問.あなたが所属する会社の業種についてお答え下さい。(ひとつに)

	N=2464	%
金属・エネルギー	129	5.2
化学・繊維・紙パ・薬品・食品	289	11.7
土木・建設・プラント	130	5.3
エンジニアリング	199	8.1
自動車・運輸	111	4.5
電機・機械	843	34.2
ソフト開発	59	2.4
情報・通信・電子	177	7.2
流通・サービス・商社	252	10.2
金融・証券	5	0.2
報道・出版	12	0.5
官公庁・学校・団体	91	3.7
その他	135	5.5
無回答	32	1.3



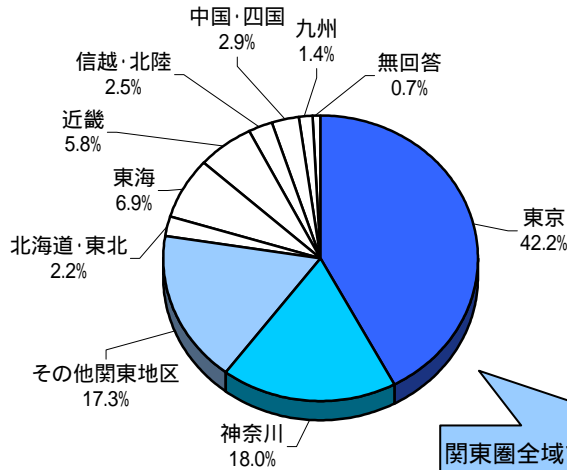
問.あなたの職種についてお答え下さい。(ひとつに)

	N=2464	%
設計・開発	822	33.4
SI・エンジニアリング	212	8.6
製造・検査	170	6.9
営業・企画・調査	631	25.6
保守・サービス	220	8.9
資材・購買	53	2.2
会社役員	135	5.5
教職	21	0.9
学生	30	1.2
その他	0	0.0
無回答	170	6.9



問 あなたの勤務地についてお答え下さい。(ひとつに)

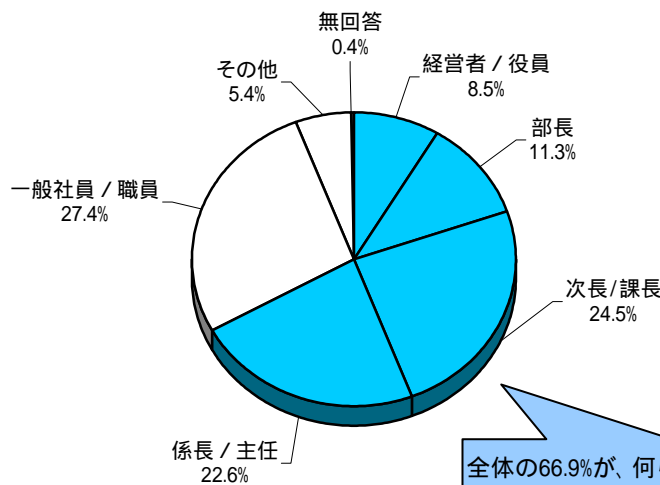
	N=2464	%
東京	1041	42.2
神奈川	443	18.0
その他関東地区	427	17.3
北海道・東北	55	2.2
東海	171	6.9
近畿	142	5.8
信越・北陸	62	2.5
中国・四国	71	2.9
九州	35	1.4
海外	0	0.0
無回答	17	0.7



関東圏全域で、77.5%を占める。

問 あなたの役職についてお答え下さい。(ひとつに)

	N=2464	%
経営者 / 役員	209	8.5
部長	278	11.3
次長 / 課長	603	24.5
係長 / 主任	557	22.6
一般社員 / 職員	675	27.4
その他	132	5.4
無回答	10	0.4

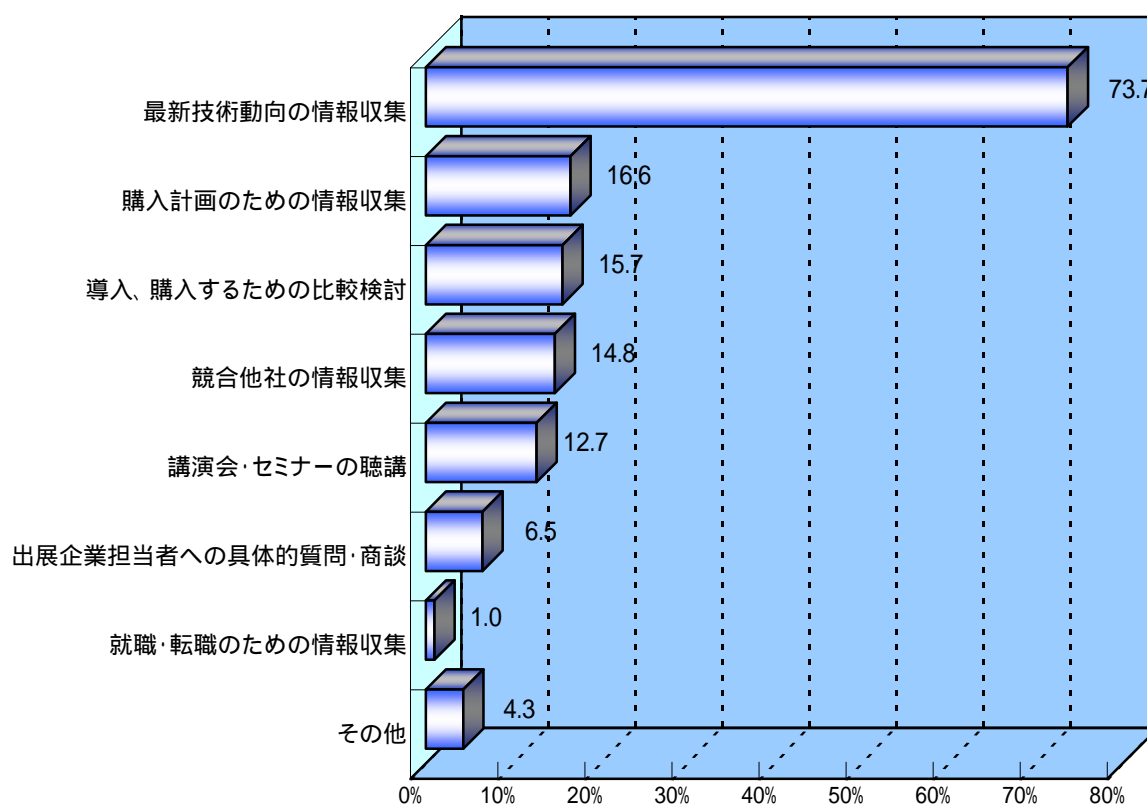


全体の66.9%が、何らかの役職に就いている。

問.あなたが「計測展2003TOKYO」に来場した目的で近いものはどれですか。(いくつでも)

	N=	2464	%
最新技術動向の情報収集	1816		73.7
購入計画のための情報収集	409		16.6
導入、購入するための比較検討	387		15.7
競合他社の情報収集	365		14.8
講演会・セミナーの聴講	314		12.7
出展企業担当者への具体的質問・商談	159		6.5
就職・転職のための情報収集	25		1.0
その他	105		4.3
無回答	11		0.4

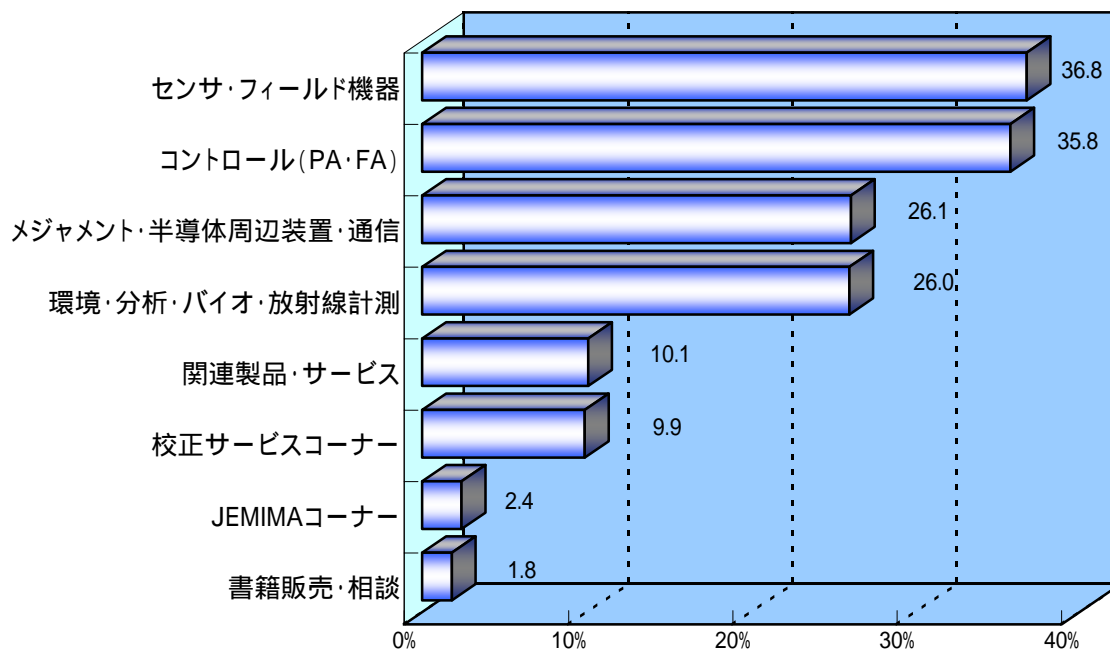
「最新技術動向の情報収集」が、73.7%と過半数を超えトップに。



問.「計測展2003TOKYO」であなたの参考になったゾーンはありましたか。(いくつでも)

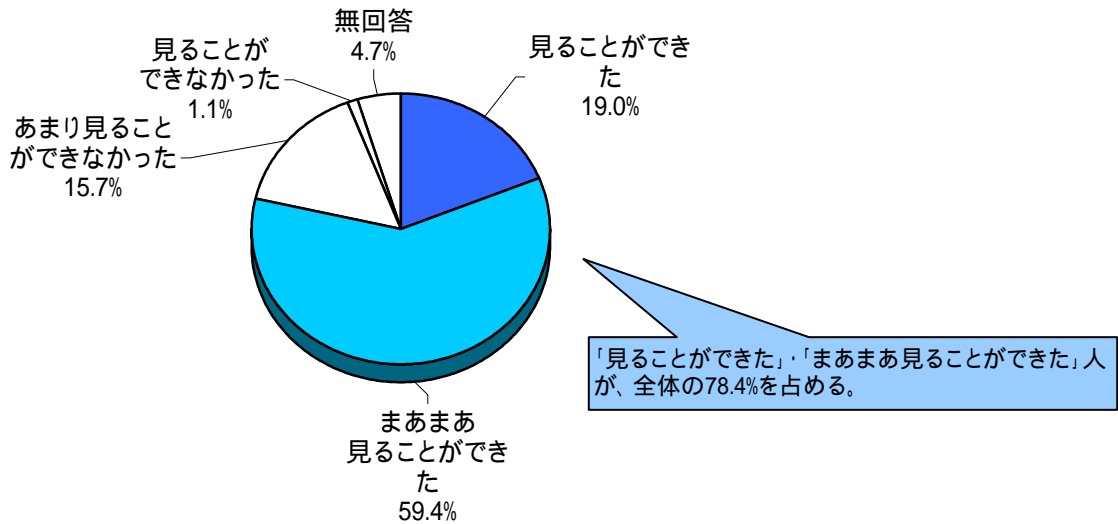
	N=	2464	%
センサ・フィールド機器	906		36.8
コントロール(PA・FA)	882		35.8
メジャメント・半導体周辺装置・通信	643		26.1
環境・分析・バイオ・放射線計測	641		26.0
関連製品・サービス	249		10.1
校正サービスコーナー	245		9.9
JEMIMAコーナー	59		2.4
書籍販売・相談	45		1.8
無回答	78		3.2

参考になったゾーンは、「センサ・フィールド機器」36.8%が「コントロール(PA・FA)」をわずかに上回りトップに。



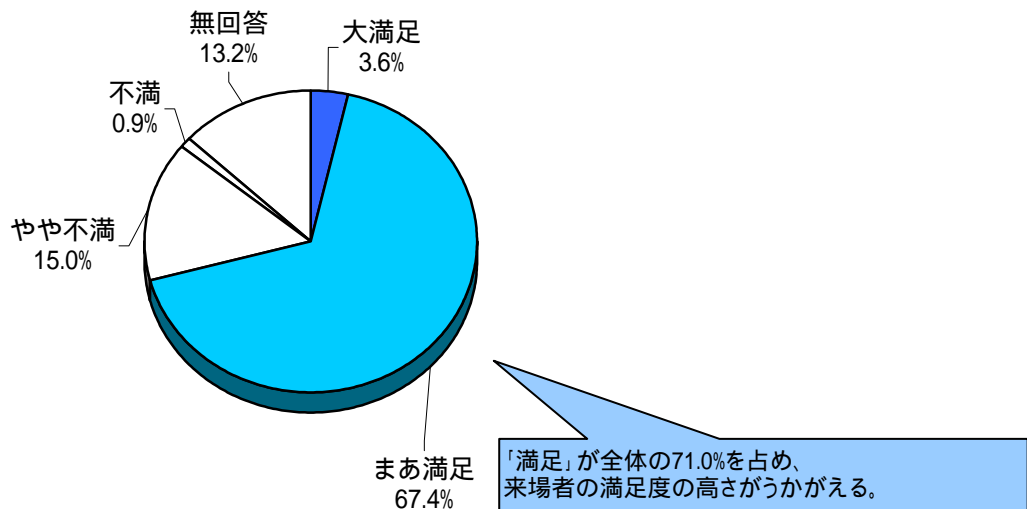
問.「計測展2003TOKYO」においてあなたがご覧になりたいと思っていた技術・製品はありましたか。(ひとつに)

	N=2464	%
見ることができた	469	19.0
まあまあ見ることができた	1464	59.4
あまり見ることができなかった	387	15.7
見ることができなかった	28	1.1
無回答	116	4.7



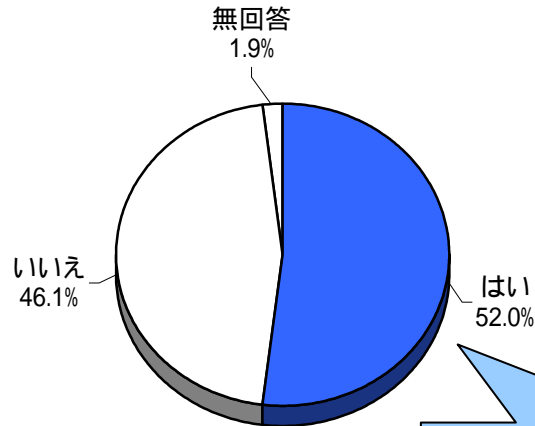
問.「計測展2003TOKYO」の展示会の内容に、あなたはどの程度満足しましたか。(ひとつに)

	N=2464	%
大満足	88	3.6
まあ満足	1660	67.4
やや不満	369	15.0
不満	21	0.9
無回答	326	13.2



問.「計測展(旧INTERMAC)」へのご来場は初めてですか。(ひとつに)

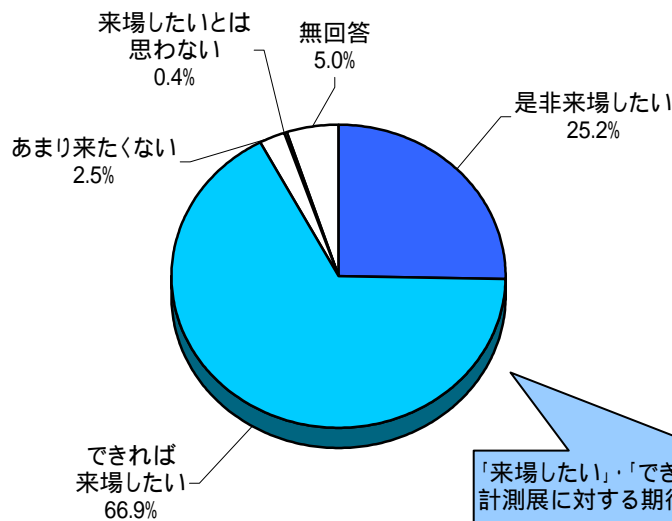
	N=2464	%
はい	1282	52.0
いいえ	1135	46.1
無回答	47	1.9



「はい」と「いいえ」で回答が二分され、約半数が初めての来場となった。

問.次回の「計測展」(2005年)にも来たいと思いますか。(ひとつに)

	N=2464	%
是非来場したい	621	25.2
できれば来場したい	1648	66.9
あまり来たくない	62	2.5
来場したいとは思わない	9	0.4
無回答	124	5.0



「来場したい」・「できれば来場したい」で、92.1%となり、計測展に対する期待度が高いことがわかった。

主催 社団法人 日本電気計測器工業会 (JEMIMA)

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-9-1



Tel 03-3502-0601 ~ 0604

Fax 03-3502-0600

Web <http://www.jemima.or.jp/>

共催 日経BP社